

第2期芦屋町まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂調査

令和2年7月22日
地方創生推進本部 別紙3
修正様式

I 芦屋の魅力を活かし、新しいひとの流れをつくる

1 シティプロモーション

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口
		実施概要			
①	※リストから選択	芦屋流情報発信プロジェクト 担当課：企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・情報収集、情報発信 ・ポータルサイト、SNS管理 ・情報発信系イベント出展 ・プロモーション活動 ・ツール製作 ・アッシー活用 		実績値
	理由	ポータルサイトや、SNSなどを活用した効果的な情報発信を推進します。 また、イメージキャラクター「アッシー」やロゴマーク、プロモーションツールを活用した、統一イメージでの町の情報発信を推進します。			

2 芦屋流おもてなし

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口
		実施概要			
①	※リストから選択	効果的な観光案内の推進 担当課：産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> ・まちかど観光案内所設置基準等の整備 ・研修制度整備 ・案内所設置推進 		実績値
	理由	町内の事業所などに共通ののぼりや看板、ステッカーなどを掲出し、どこでも共通の情報発信やおもてなしができる「まちかど観光案内所」の設置を推進します。また、一定基準以上のおもてなしができるよう事業所向けの研修制度や、町民ボランティアによる観光ガイドの育成に取り組みます。 イベント告知や旬な情報発信などを行う看板などの整備・充実を図るとともに、スマホアプリによる観光案内や情報発信について調査研究し、導入にむけて取り組みます。			
②	※リストから選択	町民むけ情報発信プロジェクト 担当課：企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・町民むけ情報発信の仕組みづくり ・町民むけ観光体験プログラムの創出 		実績値
	理由	町民が町の魅力や旬な情報を知るために、SNSなどを活用し、情報共有できる仕組みづくりを図り、自ら情報発信していく機運づくりを推進します。また、町の魅力を知るための取り組みとして、体験プログラムなどの実施や、「おもてなし」をスローガンにした取り組みを推進します。			
③	※リストから選択	芦屋町ふるさと観光大使の推進 担当課：企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・芦屋町ふるさと観光大使の任命 ・芦屋町ふるさと観光大使によるシティプロモーション 		実績値
	理由	町の魅力を広く県内外に発信し、町の認知度及びイメージの向上を図るため、様々な分野で活躍している人を「芦屋町ふるさと観光大使」として任命し、町の観光情報等の発信によるプロモーション活動を推進します。			

3 地域資源を活かした観光の魅力づくり

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口
		実施概要			
①	※リストから選択	海岸線や海を活かした魅力向上プロジェクト 担当課：産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> 観光推進プロジェクトの再構築、機能強化 海浜公園、夏井ヶ浜はまゆう公園の整備 ビーチスポーツ、マリンスポーツができる環境整備 企画提案型イベント助成制度構築 イベントと事業者等とのネットワーク化 食をテーマとしたイベント開催 		
	理由	<p>海浜公園や夏井ヶ浜はまゆう公園の整備、洞山エリアの観光整備など、変化に富んだ海岸線を活かした魅力づくりを推進します。</p> <p>また、ビーチサッカーやビーチバレーなど良質な砂を活かしたビーチスポーツ等が親しめる環境整備を進めます。</p> <p>さらに、花火大会や砂像展など既存イベントの充実・魅力向上を図るとともに、町民や町内各事業者との連携強化を推進し、新たな観光資源の発掘に努めます。</p>			
②	※リストから選択	歴史・文化資源魅力向上プロジェクト 担当課：生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> 歴史文化資源の情報発信、ネットワーク化 まち歩き等体験型プログラムの実施 歴史の里企画展、体験型講座実施 		
	理由	<p>町内外の人々に、町の豊かな歴史・文化をより知ってもらうために、歴史・文化資源の情報発信やネットワーク化、体験プログラムとの連携を推進します。</p> <p>また、芦屋歴史の里の魅力向上のため、企画展や体験型講座などの充実を図ります。</p>			
③	※リストから選択	着地型観光の推進 担当課：産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> 遠賀中間広域連携プロジェクトによる体験プログラムの推進 芦屋町独自の体験プログラム創出 レンタサイクル設置検討 まち歩きツーリズムの推進 		
	理由	<p>既存の体験プログラムの充実及び外国人観光客向けの体験プログラムの推進を図ります。</p> <p>また、町内を回遊できる仕組みとして、レンタサイクルの複数箇所への設置について検討します。</p>			
④	※リストから選択	ボートレース芦屋との連携 担当課：産業観光課	<p>〔競艇場活用〕</p> <ul style="list-style-type: none"> パブリックビューイング等イベント協議、実施 競艇場活用イベント企画立案、実施 さわらサミット 体験プログラム創出、実施 		
	理由	<p>ボートレース芦屋でのパブリックビューイングや映画上映、音楽イベントの開催、「ASHIMU CAFE (アシムカフェ)」や駐車場を活用したイベントの開催、バックヤードツアーなど体験型イベントの実施について検討を進めます。</p>			

4 オンリーワンの芦屋釜を活かした魅力づくり

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口
		実施概要			
①	※リストから選択	芦屋釜の里魅力向上プロジェクト 担当課：生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> ・地場化、復興の推進 ・庭園活用方策立案・推進 ・体験プログラム創出 ・滞在時間増対策 ・土産品開発 ・観光資源としての活用策立案 		
	理由	<p>芦屋釜の里を茶の湯文化を体験できる施設として活用するとともに、観光資源として活用するため、集客の仕組みづくりや町内観光施設等と連携した回遊の仕組みづくり、外国人観光客の受入れ対応の充実に取り組みます。また、鋳物師と連携した体験プログラムの創出、お土産品の開発を推進します。</p> <p>芦屋釜の認知度向上と鋳物師の地場化を推進するため、復興の取り組みについて、情報発信に取り組みます。</p>			実績値

5 芦屋港レジャー港化

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口
		実施概要			
①	※リストから選択	芦屋港のレジャー港化推進 担当課：芦屋港活性化推進室	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との協議 		
	理由	<p>芦屋港の管理者である福岡県と連携しながら、レジャー港として既存施設の有効活用や必要な機能転換を推進します。</p> <p>港を活かした広域観光の拠点づくりでは、海の玄関口としてのプレジャーボートの係留施設や、釣り文化振興促進として海釣り機能を有した堤防施設、新鮮な水産物を活かした飲食・直売施設、既存港湾施設（上屋）のリノベーション、観光客や地元住民が賑わえる広場や冬季の集客対策として「砂像」展示も想定した全天候型施設を整備し、観光拠点としての空間形成が必要になります。</p> <p>さらに、芦屋港周辺にあるレジャープールや海浜公園などの観光施設と連携したにぎわい空間の形成が必要になります。ただし、空間形成までには時間を要するため、港湾内の未利用地を活用したイベントや戦略的な情報発信事業を実施しながら、町民の機運醸成やにぎわい創出を推進します。</p>			実績値

6 芦屋流移住・定住の推進

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口
		実施概要			
①	※リストから選択	移住・定住促進プロジェクト 担当課：環境住宅課、企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・マッチングコーディネーター設置（担当者） ・お試し居住制度創設、実施 ・定住奨励金事務 ・新規施策の企画立案、実施 		実績値
	理由	<p>移住・定住のための効果的な町の制度情報を発信し、「定住促進奨励金制度」を推進し、定住支援策を図ります。</p>			
②	※リストから選択	空家有効活用プロジェクト 担当課：環境住宅課、企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・空家バンク ・中古住宅新築補助の推進 ・賃貸住宅リノベーション助成制度の検討、実施 		実績値
	理由	<p>空家バンクの情報発信による物件流通を促進するとともに「中古住宅解体後の新築住宅建築補助金制度」を推進し、空家の改善対策を図ります。</p>			
③	※リストから選択	東京圏からの移住推進 担当課：企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・移住支援交付金交付事務 ・制度周知 		実績値
	理由	<p>地方創生推進交付金を活用した、「移住支援事業」を福岡県と連携して推進し、東京圏からの移住支援策を図ります。</p>			

II 芦屋ならではのしごとづくりを進める

1 海を活かした観光型ビジネスの創出

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口
		実施概要			
①	※リストから選択	海が見える・海を活かした店舗の起業・誘致 担当課：産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗誘致 ・起業支援方法の立案、推進 ・創業支援補助金事務 ・遊休地有効活用検討、実施 ・チャレンジショップ 		
	理由	海が見える立地や、海の素材を活かした、小規模な店舗（飲食店や雑貨店など）の起業支援や誘致を図ります。併せて、マリンレジャーに関連した、店舗の誘致を図ります。			実績値
②	※リストから選択	水産物を活かしたビジネスの創出 担当課：産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> ・水産物直売の仕組み、販路拡大、加工品開発等による雇用の拡大、ビジネスチャンスの創出支援 		
	理由	豊富な水産物の直売の仕組みや、特産品開発、加工品開発、販路拡大などにより雇用の拡大や新たなビジネスチャンスの創出支援を図ります。			実績値

2 芦屋ならではの起業の支援

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口
		実施概要			
①	※リストから選択	IT・クリエイターの起業・誘致 担当課：産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> ・起業支援や誘致の企画立案、実施 ・創業支援補助金事務 *海を活かした店舗の起業・誘致と共同推進		
	理由	設備投資が少なく個人でも起業できるIT関連やデザイナー・ライターなどクリエイターの起業支援や誘致を推進します。			実績値
②	※リストから選択	空店舗・空家を活かした起業・誘致 担当課：産業観光課、企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・制度構築、推進 ・セールス活動 ・空き店舗活用補助の拡大、推進 ・活用施設の把握 ・連携中枢都市圏構想による事業推進 		
	理由	空店舗や空ビル、賃貸住宅や空家の実態を把握するとともに、それぞれの環境に応じたリニューアルを支援することで、効果的な利活用を図ります。また、空事務所等を活用したサテライトオフィスの誘致を図ります。			実績値

3 活力ある事業所づくり

No.	①修正の有無等	②実施項目	⑥想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口
		②実施概要			
①	※リストから選択	プレミアム商品券の発行 担当課：産業観光課	・商工会への補助金交付		実績値
	理由	商工会が発行する、町内の既存店舗で消費できるプレミアム付商品券の発行を支援することにより、町内の既存店舗利用を促進し、消費喚起と活力ある事業所づくりを推進します。			
②	※リストから選択	町内事業者への支援 担当課：産業観光課	・既存の町内事業者に対する雇用拡大につながる投資への新たな支援策制度化 ・制度融資見直し		実績値
	理由	現行の制度融資を推進し、町内事業者の事業拡大や設備投資などの支援を行います。			
③	※リストから選択	雇用の確保対策 担当課：産業観光課	・産業特性を活かした雇用増、新規雇用の創出 ・観光推進による新規雇用の拡大		実績値
	理由	企業誘致条例及び創業促進支援補助金を活用した企業誘致や起業の支援等により雇用の増加を図ります。			

4 地産地消の推進

No.	①修正の有無等	②実施項目	⑥想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口
		②実施概要			
①	※リストから選択	芦屋産品の消費拡大推進 担当課：産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> ・芦屋産品を町内で販売できる仕組みづくり ・芦屋産品で食事ができる場の仕組みづくり ・付加価値を高めるブランド化、販路拡大 		実績値
	理由	芦屋産品を町内で販売できる仕組み（空店舗の活用等）や、飲食店において芦屋産品が提供できる仕組みづくりを推進します。 また、ブランド認定制度を実施することにより付加価値を高めるとともに、町内外への販路拡大の取り組みなど関係機関と連携し推進します。			
②	※リストから選択	農商工等連携事業の推進 担当課：産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> ・農商工等連携事業（事業者間のマッチング）推進 		実績値
	理由	農林水産業と商業・工業等が産業間の壁を越えて連携し、一部の農漁業者と製造業で新商品の開発や販路開拓等を実施しています。今後は、新たな事業者のマッチング及び新商品の開発を支援します。			
③	※リストから選択	直売所等の整備推進 担当課：産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> ・直売所整備の検討 		実績値
	理由	芦屋産品の直売機能をはじめ、地産地消の推進や観光情報の拠点としての機能、地域住民の生活機能向上のための小さな拠点機能等を併せもつ、直売所等の整備について検討します。			

III 若い世代が安心して結婚・出産・子育てができる環境をつくる

1 結婚・出産の希望実現

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口
		実施概要			
①	※リストから選択	出会いの場の創出 担当課：健康・こども課	<ul style="list-style-type: none"> ・婚活セミナー等イベント開催（自衛隊や企業等との連携含む） ・同窓会開催支援 		実績値
	理由	婚活セミナーやイベント開催などを支援し、出会いの場を創出します。また、民間団体や航空自衛隊芦屋基地等との連携による若者の出会いの場づくりを推進します。			
②	※リストから選択	妊娠期から出産までの支援充実 担当課：健康・こども課	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て包括支援センター設置、相談業務 ・不妊治療助成制度創設、推進 ・出産祝金事務 		実績値
	理由	不妊治療費助成制度や出産祝金交付事業を推進するとともに、妊娠期から出産までの相談や支援を図ります。			
③	※リストから選択	新婚・子育て世帯民間賃貸住宅家賃補助制度の推進 担当課：環境住宅課	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付事務、制度周知 		実績値
	理由	「新婚・子育て世帯民間賃貸住宅家賃補助制度」を推進し、新婚世帯や子育て世帯の移住や定着を図ります。			

2 芦屋の子は芦屋で育てる教育環境づくり

No.	①修正の有無等	②実施項目	⑥想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口
		②実施概要			
①	※リストから選択	さわやかプロジェクトの推進 担当課：学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・幼、保、小、中の連携による一貫教育 ・豊かな心の育成、学力向上 ・さわやかプロジェクトの推進 ・特別支援教育の充実 		実績値
	理由	「芦屋の子は芦屋で育てる」をキーワードに、学校・家庭・地域が連携するとともに、幼稚園・保育所（園）・小学校・中学校の連携による一貫した教育を推進することで、豊かな心の育成と学力の向上、体力の向上を推進するとともに、シビックプライドの醸成と特別支援教育の充実に努めます。			

3 いきいき子育て支援

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口
		実施概要			
①	※リストから選択	子育て支援サービスの推進 担当課：健康・こども課	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て包括支援センターの機能充実 ・子育てのワンストップサービスの提供 ・相談業務 ・子育て支援センター運営（充実・推進） ・保育料軽減 ・一時保育、障がい児保育推進 ・病児、病後児保育の整備検討 ・大学連携による保育サービス ・学童保育充実の推進 		
	理由	<p>子育て支援センター「たんぼぼ」の利便性を向上させるとともに、子育て短期支援事業や病児・病後児保育の利用を促進します。</p> <p>また、保育料の軽減や一時保育、障がい児保育などの保育サービスの充実を図ります。</p>			実績値
②	※リストから選択	通学費補助 担当課：学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・バス通学補助 		
	理由	<p>子育て世帯の経済的負担を軽減するため、小中学生や高校生等が公共交通機関を利用して通学する場合の通学用定期代を補助します。また、高校生等で公共交通機関を利用せずに通学する場合にも補助を行います。</p>			実績値
③	※リストから選択	子どものあそび環境整備 担当課：環境住宅課	<ul style="list-style-type: none"> ・公園整備（住民とのワークショップによる計画策定、設計、整備工事） ・地域による見守り活動の推進 ・多世代交流の場づくり 		
	理由	<p>子育て世帯が利用しやすく、安心して子どもを遊ばせることのできる公園整備を、地域住民とともに計画し推進します。</p> <p>また、地域力による見守りや、高齢者と子どもの交流の場など多世代交流の場としての活用を推進します。</p>			実績値

IV ずっと住みたい、時代にあった地域をつくる

1 交通ネットワークの充実

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口
		実施概要			
①	※リストから選択	芦屋タウンバス事業の充実 担当課：環境住宅課	<ul style="list-style-type: none"> ・芦屋タウンバスの運行 ・地域交通網計画策定 ・バス車両の購入 ・バス停の整備 		
	理由	<p>芦屋町が運行する芦屋タウンバスについて、利用者ニーズに対応した運行体系に見直すとともに、車両の購入やバス停の整備を推進します。</p>			実績値
②	※リストから選択	広域連携による公共交通ネットワークの推進 担当課：環境住宅課	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通維持確保対策 ・連携中枢都市圏構想による北九州市との協議調整 ・遠賀郡各町とのネットワーク化検討 		
	理由	<p>北九州市との連携により公共交通の維持・確保・充実を図ります。 また、遠賀郡各町との連携による、公共交通のネットワーク化を検討します。</p>			実績値

2 みんなでつくるあしや・協働のまちづくり

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口
		実施概要			
①	※リストから選択	協働のまちづくりの推進 担当課：企画政策課、環境住宅課、生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> ・住民参画まちづくり条例の推進 ・自治区担当職員制度の推進 ・自治区活性化の推進 ・ボランティア活動センターの機能向上 		実績値
	理由	<p>「芦屋町住民参画まちづくり条例」の基本理念のもと、まちづくりに対する関心を深めてもらうため、まちづくりの方向性やその実現に向けた具体的な取り組みなど、必要な情報を必要な方が受け取れるよう、情報発信や住民参画機会の提供に努めます。</p>			
②	※リストから選択	シビックプライドの醸成 担当課：企画政策課、生涯学習課、学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・町民むけ情報発信 ・体験プログラムの検討、推進 ・芦屋読本（仮称）の検討 ・あしやカルタ、あしや検定 		実績値
	理由	<p>歴史や伝統文化・産業・自然など様々な魅力を町民が知り、誇りに思うとともに、郷土心を醸成し、地域への愛着と定着を図るため、「芦屋かるた」「町民むけ情報発信」「体験プログラム」など様々な取り組みを推進します。</p>			
③	※リストから選択	高齢者がいきいきと生活できる環境づくり 担当課：福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・サロン事業の推進（地域で交流や相談ができる仕組みづくり） ・地域包括ケアシステムの構築 		実績値
	理由	<p>高齢者が地域でいきいきと暮らせるよう、地域包括ケアシステムを深化・推進するために、身近な地域で集い、交流できる場として、すべての自治区で、地域交流サロン事業を推進し活動を支援します。</p>			
④	※リストから選択	安全・安心な地域づくり 担当課：環境住宅課、総務課	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯パトロール推進（地域ぐるみの防犯活動） ・防犯街灯LED化、防犯カメラ設置 ・自主防災組織の充実・強化 ・地域での防災訓練実施 		実績値
	理由	<p>防犯パトロールなど、各種団体との連携による地域ぐるみの防犯活動を推進するとともに、防犯カメラの設置など、防犯環境の整備を推進します。 また、自主防災組織を中心とした住民の防災訓練参加を促し、防災知識の普及に努め、地域防災力向上を図ります。</p>			

3 広域連携の推進

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口
		実施概要			
①	※リストから選択	北九州市との連携中枢都市圏構想の推進 担当課：企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・連携中枢都市圏事業の推進 ・事業実施課との調整 ・北九州市との協議調整 		
	理由	<p>連携中枢都市圏構想にもとづき、北九州市と連携協約を締結することで、生活関連サービスの共同実施や連携のメリットを活かした行政の推進を図ります。</p>			実績値

戦略の実現に向けて

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口
		実施概要			
①	※リストから選択	連携・ネットワーク強化 担当課：企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関、関係団体連携の推進 ・連携中枢都市圏事業の推進 ・事業実施課との調整 ・北九州市との協議調整 		
	理由	<p>行政内部はもちろん、関係機関や関係団体などの情報等の共有や連携・ネットワークの強化を図るとともに、仕組みづくりを推進します。</p>			実績値
②	※リストから選択	大学との連携 担当課：企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・連携事業の推進、協議調整 		
	理由	<p>近隣にある大学と様々な分野で連携を行うことにより、大学の知見やノウハウ、学生の若いパワーを活かした事業の推進や町民との交流による地域づくりを推進します。</p>			実績値